



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 31 No. 2848

2023-2024年度国際ロータリーのテーマ

2023-2024年度R I 会長 ゴードンR.マッキナリー

2023-2024年度R I 第2500地区テーマ

ガバナー 鶴見誠一郎

今こそ変わる勇気を！さあ、一歩前へ

2023-2024年度士別ロータリースローガン

【勇気ある行動で友情と奉仕の実践へ】

～ Let's begin ～



世界に希望を生み出そう

- 会長 / 菊地 昭通
- 副会長 / 山下 卓己
- 幹事 / 福島 和秀
- 例会場 / 士別グランドホテル
- 例会日 / 毎週月曜日 12:10～13:00

2500地区ホームページ <http://rid2500.jp/>

士別RC <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

RIホームページ <https://www.rotary.org>

第2935回例会 2024年 4月 1日(月)

今日のプログラム

普通例会・誕生祝・理事会

前回(3月25日)の記録 夜間例会

司 会 志村孝幸 会場監督
齊 唱 それでこそロータリー
本日の出席 会員 43人中 出席者 43人 出席率 100%
本日の欠席

ニコニコBOX 谷村一文会員 (但木会員還暦祝終了御礼)
近井孝義会員 (重機納車祝い)
山本政史会員 (道銀らいらっく会総会レバンガ賞受賞祝い)

累計 379,000円

例会予定

■ 4月例会日[環境月間]

- 4月 1日(月) 普通例会・理事会
- 4月 8日(月) 普通例会
- 4月 15日(月) 休会
- 4月 22日(月) 夜間例会
- 4月 29日(月) 休会 (昭和の日)

■ 5月例会日[青少年奉仕月間]

- 5月 6日(月) 普休会 (こどもの日振替)
- 5月 13日(月) 普通例会・理事会
- 5月 20日(月) 普通例会
- 5月 27日(月) 夜間例会

■会務報告・・・・・・・・・・菊地 昭通会長

本日は、災害援護資金について、お話しします。

東日本大震災で被災した人のため国や都道府県が拠出し市町村が貸し付けた「災害援護資金」について、岩手、宮城、福島3県で約9千人が約63億円の返済を滞納していることが共同通信の調査で分かりました。貸し付け対象者の約3割に上ります。7市町が返済を求める訴訟を計227件起こしていることも判明しています。滞納しているのは低所得や高齢者が多く、返済が被災者の負担となっている実態が浮かび上がりました。3月11日で震災から13年の月日が経ちました。

災害援護資金は、震災で家が壊れたり、世帯主が負傷したりした一定の所得未満の世帯に最大350万円を貸す制度です。東日本大震災の場合、当初6年間は返済が猶予されますが、原則最長13年で返済しなければならず、今年は多くの人が期限を迎えます。内閣府によると、借りた人の9割以上は返済が始まっています。調査は、貸付と回収の窓口となった3県の79市町村に1月～2月、昨年末時点の状況を聞きました。結果によると約2万8千人に総額約498億円が貸し付けられ、うち約6500人が約125億円を完済しました。分割返済など定められた期日までに返済していないのは、約9千人で滞納額は約63億円でした。死亡や自己破産などで免除になった額も約11億円ありました。滞納の理由を選択肢から複数回答で選ぶ質問では、「低収入」と答えた自治体は70に上り最も多かった。次いで「高齢化による収入減」が59自治体。「返済意思がない」が47自治体「病気やけがによる収入減」35自治体のほか、「新型コロナウイルスの影響による収入減」や「物価高の影響」と答えた自治体もありました。仙台市や福島県須賀川市、岩手県大槌町など7市町は、督促に対して返事がなく連絡も取れない利用者らに対し、計227件の訴訟を起こしています。うち仙台市が211件を占めています。仙台市と宮城県東松島市は、預金口座の差し押さえなど3件の強制執行をしました。市町村は滞納分を回収できない場合、自前の財源から肩代わりして国や県に返還しなければならず、国に対しては、「返済期日を延長してほしい」との悲痛な声が各自治体から上がっています。

ちなみに、1995年(平成7年)1月17日、最大震度7の当時では最悪の地震と言われた阪神淡路大震災で大きな被害を受けた兵庫県では、56,422世帯に対して、約1308億7000万円という災害援護資金が貸付けられました。当時はそれが被災者がまとまったお金を手にすることのできる唯一の公的資金でもありました。阪神淡路大震災の場合は、特別措置として措置期間5年が適応され、その後3

%の年利で貸付が行われるという形が取られました。しかし、返済期限である10年を過ぎても返済できない人が多く、2006年に1度目の返済期間の延長がなされました。その後、震災から16年経った2011年にも再度返済期間を延長しましたが、兵庫県では2012年3月末で、全体の約2割に当たる1万2210世帯が返済途中であり、未返済額が約183億円にものぼっていました。今、この災害援護資金の貸付が大きな問題となっています。何故なら、実際にこの災害援護資金の貸付を受けるのは何らかの大きな災害によってケガを負ったり、家財や家自体に大きな損害を負った方です。さらに言えば、ほとんどの場合、自力で家の修繕等を行う貯えがなく、高齢者が多くの割合を占めています。そういった状況の中で、次第に年老いていき、場合によっては病を抱えて高額の医療費を払うようになってしまった年金暮らしの高齢者には、返済の目処が立たず、期日になって返したくても返せないという現実が起ってしまっています。今後、全国各地で起こりうる地震や地球温暖化による水害や暴風災害などの自然災害が毎年起きてくると考えられます。災害という非常時の出来事を前にして、基本的に年利3%の付く「貸付」という制度や返済期限の期間などが本当に適切なかどうかを考えていかなければならないと思われま

■幹事報告・・・・・・・・・・福島 和秀 幹事

1. 3月27日午後6時より新旧クラブ協議会を開催いたします。関係各位に案内を送付しますので、万事練り合わせの上出席をお願いいたします。
2. ローター手帳の案内が届いていましたので、必要な方は福島までご連絡ください。
3. 美深ロータリー60周年の参加希望の方は、登録料15000円を井口会計にお支払いいただきますよう、お願い致します。また、当日は乗り合わせにて会場に向かうこととしましたので、調整を行いますのでよろしくをお願いいたします。
4. 帯広東ロータリークラブ創立40周年記念式典・祝賀会の案内が届いております。6月15日(土)午後三時より開催されます。出席ご希望の方は福島までご連絡ください。
5. 北海道2500ロータリーEクラブ創立10周年記念式典の案内が届いています。5月17日旭川にて開催となっておりますので希望の方は福島まで連絡をお願いいたします。
6. 本日例会終了後に南條会員の歓迎会を古都にて行いますので、奮ってご参加願います。